

私立大学における IRの可能性

[日時]

2018.12.22 [土] 14:00-17:00
(13:30-受付)

[場所]

関西大学 梅田キャンパス
〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1-5

本シンポジウムは、私立大学のIR (Institutional Research) について理解を深め、教育研究改革を実質化し、継続的改善への機動力となるIRのあり方について議論することを目的として開催します。第1部では、明治大学からIRオフィスの設計とデータ分析事例からIRの活用について報告を行ったのち、関西大学から教学IRのデザインや事例から教学IRの課題や可能性について報告を行います。第2部では、「私立大学だからこそそのIRのあり方」と題し、パネルディスカッションを行い、各大学の課題と今後の展望、さらには私立大学におけるIRのあり方についてフロアを含めて議論を行います。

[プログラム]

- 14:00- 開会挨拶 芝井 敬司 (関西大学 学長)
14:10- 趣旨説明 良永 康平 (関西大学 副学長、経済学部 教授)
-
- 14:20- 第1部 各大学からの報告
「IRの活用と可能性～IRはプログラムレビューを支援できるか」
報告1 山本 幸一 (明治大学 教学企画事務室)
報告2 川瀬 友太 (関西大学 学事局 教育開発支援室・教学IR室)

-
- 15:40- 第2部 パネルディスカッション
「私立大学だからこそそのIRのあり方」
コーディネーター: 森 朋子 (関西大学 教育推進部 教授)
パネリスト: 千田 亮吉 (明治大学 副学長 (教務担当)、教務部長、商学部 教授)
岡田 忠克 (関西大学 学長補佐、人間健康学部 教授)
山本 幸一 (明治大学)、川瀬 友太 (関西大学)

16:50- 閉会挨拶 千田 亮吉 (明治大学)

17:30- 情報交換会

[お申込み方法] ※事前申込制

12月16日(日)までに、下記URLの申込フォームからお申込みください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/ap/news/1222-ir.html>

お申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムの主催者が本事業の運営のみに使用いたします。



申込フォームURL

[対象]

大学・短期大学の教職員
および一般の方

[参加費]

無料 (情報交換会を除く)

情報交換会は会費制(1,000円)です。
当日、会場にてお支払ください。

当日の資料は、配布資料も用意していますが、デジタルデータで閲覧できるように準備していますので、お持ちのデバイス(PC、タブレット等)があればご持参ください。



[アクセス] 阪急梅田駅(茶屋町口)徒歩5分、
JR大阪駅徒歩8分

[主催] 明治大学・関西大学

[お問い合わせ] 関西大学 教育開発支援センター事務局 (担当: 西脇、土井)

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL: 06-6368-1513 E-mail: ap-info@ml.kandai.jp